

5日 金曜

ヨブ記



- 19:1 そこでヨブは答えて言った。
19:2 いつまで、あなたがたは私のたましいを悩まし、そんな論法で私を砕くのか。
19:3 もう、十度もあなたがたは私に恥ずかしい思いをさせ、恥知らずにも私をいじめる。
19:4 もし、私がほんとうにあやまって罪を犯したとしても、私のあやまって犯した罪が私のうちにとどまっているだろうか。
19:5 あなたがたがほんとうに私に向かって高ぶり、私の受けたそしりのことで、私を責めるのなら、
19:6 いま知れ。「神が私を迷わせ、神の網で私を取り囲まれた」ことを。
19:7 見よ。私が、「これは暴虐だ。」と叫んでも答えはなく、助けを求めて叫んでも、それは正されない。
19:8 神が私の道をふさがれたので、私は過ぎ行くことができない。私の通り道にやみを置いておられる。
19:9 神は私の栄光を私からはぎ取り、私の頭から冠を取り去られた。
19:10 神が四方から私を打ち倒すので、私は去って行く。神は私の望みを木のように根こそぎにする。
19:11 神は私に向かって怒りを燃やし、

- 私をご自分の敵のようにみなされる。
19:12 その軍勢は一つとなって進んで来、私に向かって彼らの道を築き上げ、私の天幕の回りに陣を敷く。
19:13 神は私の兄弟たちを私から遠ざけた。私の知人は全く私から離れて行った。
19:14 私の親族は来なくなり、私の親しい友は私を忘れた。
19:15 私の家に寄宿している者も、私のはしためたちも、私を他国人のようにみなし、私は彼らの目には外国人ようになった。
19:16 私が自分のしもべを呼んでも、彼は返事もしない。私は私の口で彼に請わなければならない。
19:17 私の息は私の妻にいやがられ、私の身内の者らにきらわれる。
19:18 小僧つ子までが私をさげすみ、私が起き上がると、私に言い逆らう。
19:19 私の親しい仲間はみな、私を忌みきらい、私の愛した人々も私にそむいた。
19:20 私の骨は皮と肉とにくっついてしまい、私はただ歯の皮だけでのがれた。

ヨブは友人たちから非難され、彼らを「恥知らず」であり「いじめる」者と反論します。さらには神観までもゆがめられ、「敵のように」感じています。
友人たちのように「あなたの苦難は罪があるからだ」と決め付ける態度は（因果応報や律法主

義）、同情と思って言っている、ときには人間関係を断絶し共同体を破壊するところまで行ってしまうのです。

一緒に立場になって、同じ思いで共に主の御心を聞いてゆきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

